

創作便り

2020年6月16日発行 第142号

今月の御紹介は、5階病棟の創作作品です

夏のモチーフ



来るべき夏を想起させるような題材を選び、それらをパッチワークのように組み合わせ、ひとつの作品にしました。

何色の台紙に、どのイラストをどのように配置させるかは、仕上げ作業を担当された患者様にお任せしました。彼女は素敵なセンスの持ち主で、このように爽やかな印象の、それでいて可愛らしさを感じる作品に仕上げてくださいました*^^*

塗り絵作業は複数の患者様で分担されたので、それぞれに個性的で味わいのあるものになりました。それらを組み合わせ配置を工夫する過程では、きっと頭を悩ませることもあったことと思いますが、「楽しかった」との感想をいただきました。